

小規模事業場向け有機性排水処理技術分野の 進捗状況及び今後の予定について

1. 平成18年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ(WG)開催経緯等

平成17年度において、実証運営機関を選定し、実証試験要領の策定、実証機関の募集を実施している。

17年	5月24日～6月3日	実証運営機関の公募
	8月 4日	実証運営機関選定の公表
	10月 6日	平成17年度第1回WG開催
	12月 7日	平成17年度第2回WG開催
18年	2月20日	平成17年度第3回WG開催
	3月 3日	実証試験要領(第3版)の策定
	3日～24日	実証機関の募集

(2) 実証試験状況等

平成18年6月に実証運営機関として(財)日本環境衛生センターを選定し、下記2機関を今年度の実証機関として選定すべく手続中。

実証機関：大阪府

中核となる地方環境研究所名：大阪府環境情報センター
実証対象技術：2技術を想定

実証機関：広島県

中核となる地方環境研究所名：広島県保険環境センター
実証対象技術：2技術を想定

(WG検討員名簿は資料1-2-2参照)

2. 今後の予定

平成18年度第1回WGを7月19日に開催し、実証機関より本年度の計画についてヒアリング等を実施

平成 18 年度環境技術実証モデル事業検討会
有機性排水処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

藤田 正憲 高知工業高等専門学校 校長

岡田 光正 広島大学 副学長

中井 尚 (社)日本フードサービス協会 事務局長、業務部長

名取 真 (社)日本産業機械工業会 国際環境技術協力センター 顧問